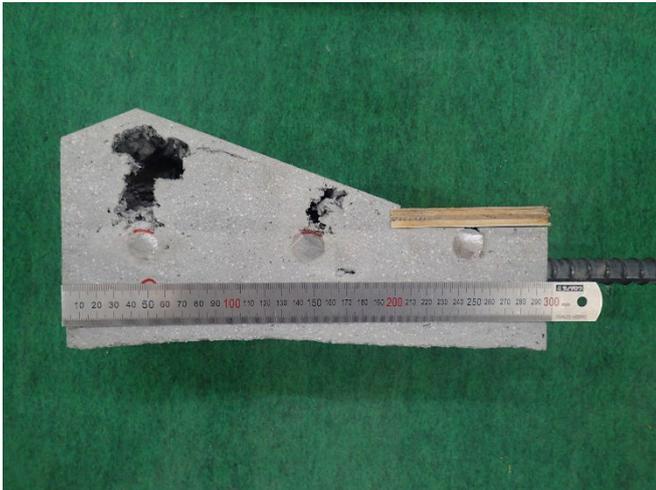


鉄筋背面への充填性試験 (NEXCO試験法 432)

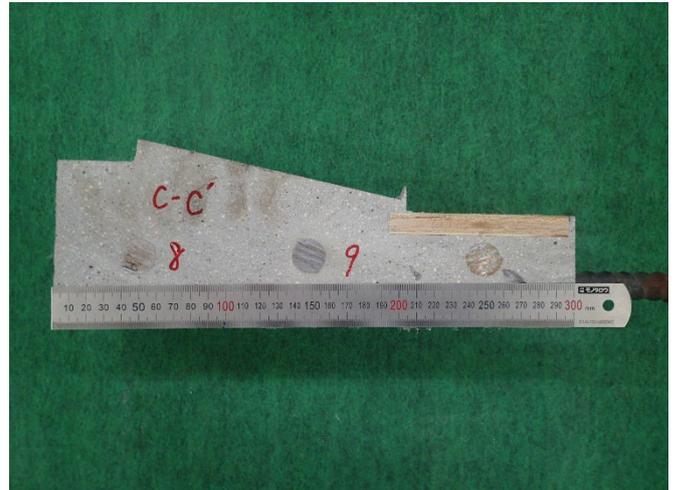
近年、高速道路や橋などのコンクリート構造物において、塩害や中性化、ASRなどの劣化に伴う床版下面の大規模な補修が行われており、補修工法として、劣化部をウォータージェット工法で除去した後、吹付モルタルを用いる断面修復工法が数多く採用されています。

当機構では、NEXCOの断面修復における各種要求性能が規定されている「構造物施工管理要領」より、『鉄筋背面への充填性試験』を開始しました。

I. 試験状況



試験品断面 (空洞あり)



試験品断面 (空洞なし)

II. 東日本・中日本・西日本高速道路株式会社 (NEXCO) 要求事項 打込み工法および吹付け工法による断面修復の性能照査項目

要求性能	試験項目	基準値	試験方法
断面の修復に要する性能	鉄筋背面への充填性試験	有害な空隙がないこと	NEXCO 試験法 432

III. 試験の流れ



注) 供試体はお客様までご用意ください。供試体の切断加工につきましては、当機構にて実施いたします。

お問い合わせ先

<https://www.jqa.jp>

一般財団法人 日本品質保証機構

関西試験センター 〒578-0921 大阪府東大阪市水走3-8-19

TEL 072-966-7209 / FAX 072-966-7885 E-mail kansai-cstm@jqa.jp